



平成21年8月11日

各 位

会 社 名 I Tホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 岡本 晋
 (コード番号 3626 東証第1部)
 問合せ先 グループ広報部長 佐久間 巖
 (Tel. 03-6738-7557)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成21年5月12日に公表した平成22年3月期の連結業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成22年3月期第2四半期連結累計期間 連結業績予想数値の修正
 (平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	155,000	9,500	9,300	4,500	52.92
今回発表予想 (B)	149,000	5,000	4,800	2,500	29.38
増減額 (B-A)	△6,000	△4,500	△4,500	△2,000	—
増減率 (%)	△3.9%	△47.4%	△48.4%	△44.4%	—
(ご参考) 前第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	163,426	9,400	9,479	4,491	52.97

2. 平成22年3月期通期 連結業績予想数値の修正
 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	328,000	24,500	24,000	11,000	129.36
今回発表予想 (B)	322,000	20,000	19,500	9,000	105.71
増減額 (B-A)	△6,000	△4,500	△4,500	△2,000	—
増減率 (%)	△1.8%	△18.4%	△18.8%	△18.2%	—
(ご参考) 前期実績 (平成21年3月期)	338,302	23,787	23,604	9,406	110.74

3. 修正の理由

上期（第2四半期連結累計期間）については、景気の先行きに対する警戒感が予想以上に強いことから、企業収益や設備投資の上向き時期が遅れており、その影響がIT投資に対しても強く及んでおります。

このため、当社グループにおいては、①期初計画を上回る案件規模の縮小や予定されていた案件の延期などが発生していること、②顧客のIT投資に対する姿勢が慎重になり、開発が本格化するまでのリードタイムが長引き、要員体制の整備・維持に係る費用が先行していること、③運用・保守などの継続業務に対するIT需要は底堅いものの、ソフトウェア開発における単価引下げ要請などが強いこと、④当社グループの中長期的な成長ドライバーである基盤事業の強化や新規事業の展開などに必要な費用を追加的に投下してきたことなどが要因となり、上期の連結業績見通しが期初計画を下回る見込みとなりました。

下期（第3四半期連結会計期間以降）については、当社グループの受注状況は堅調であり、パイプラインを確保していること、立ち上げ時期にあった開発案件が本格化してくることに加え、グループ横断での受注促進活動の推進やグループ各社によるコスト削減の徹底などにより、期初計画のとおりに移ると見込んでおります。

なお、当社個別業績予想および配当予想の修正はありません。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上